

|         |  |                 |
|---------|--|-----------------|
| 21      | 生活文化スポーツ局  | エシカル消費普及啓発      |
| 事業概要    | <p>消費者の持続可能な社会の形成に貢献する消費行動を促進するため、「人や社会、環境に配慮した消費行動」である「エシカル（倫理的）消費」の理念について、様々な機会やツールを活用して広く都民に普及啓発し、理解の促進を図る。</p>   |                 |
| これまでの経過 | <p>平成30年度から令和3年度までは年度ごとに中心となるターゲットを決めて普及啓発を展開してきた。</p> <p><b>【これまでの取組】</b></p> <p><b>平成30年度(立ち上げ)</b><br/>PR動画の作成・配信、くらしWEB内特設ページ、キャッチフレーズの作成</p> <p><b>令和元年度(大学生)</b><br/>大学キャンパス101か所でチラシやグッズ配布、ポスター掲出、PR動画の放映、PR動画の配信</p> <p><b>令和2年度(若年ファミリー層)</b><br/>スーパーマーケット46店舗で関連商品コーナーの設置やチラシ、グッズの配布、キャンペーンサイトによるPR・エシカルグッズのプレゼント</p> <p><b>令和3年度</b><br/>エシカル消費デジタル絵本の作成・オンラインイベントやSNSのキャンペーンを通じた普及啓発（幼児とその保護者向け）<br/>区市町村向けエシカル消費講座カリキュラム作成及びモデル講座の実施</p> |                 |
| 現在の進行状況 | <p><b>令和4年度取組</b><br/>都民がエシカル消費を身近に感じ、具体的な行動につなげることを目的としたプロジェクト「TOKYO エシカル」を新たに立ち上げた。</p> <p>本プロジェクトでは、SDGs やエシカル消費につながる取組を実施している企業・団体とネットワークを構築し、エシカル消費にかかる情報提供や体験の場の提供などの協働事業を実施することにより、エシカル消費を実践しやすい環境の構築と機運醸成を目指している。</p> <p>令和5年3月末現在、160のパートナー企業・団体が参画している。</p> <p>専用WEBサイト・SNSでの情報発信を行ったほか、パートナー企業・団体と協働し、エシカル関連イベント「NEW ENERGY TOKYO」で「TOKYO エシカルゾーン」を展開した。</p>  |                 |
| 今後の見通し  | <p><b>1 エシカル消費について情報発信</b><br/>パートナー企業・団体の取組紹介を通して「何がエシカル消費につながるのか」「自分の身近な場所でやれること」などの情報をわかりやすく発信し、都民のエシカル消費への理解や実践を促す。</p> <p><b>2 プロジェクトの活動活性化</b><br/>都とパートナー企業・団体の連携を強化するとともに、企業等のアイデア・ノウハウを集結し実効性のある取組を企画・実施するためのカンファレンスを開催する。</p> <p><b>3 協働事業の実施</b><br/>未来を担う子供たちに向けた取組と行動につながる体験の場の創出の2つを軸に、パートナー企業・団体と協働事業を展開する。</p>   |                 |
| 問合せ先    | 生活文化スポーツ局 消費生活部 企画調整課  | 電話 03-5388-3053 |